

華北交通写真資料シンポジウム

●開催日時 2016年12月18日(日) 13:00~17:00

●場所 東京都千代田区一番町25番地 JCIビル 6階会議室

総合司会：貴志俊彦（京都大学）

（各15分、4人毎に10分休憩）

研究テーマ	登壇者	所属・職位
13:00~14:00 開催の挨拶	石川 禎浩	京都大学人文科学研究所 附属現代中国研究センター長・教授
満洲・華北の写真事情と「華北交通写真」	白山 眞理	一般財団法人日本カメラ財団 調査研究部長
加藤新吉と京大人文研	菊地 暁	京都大学人文科学研究所 助教
日中戦争と華北交通の時代	貴志 俊彦	京都大学地域研究統合情報センター 副センター長・教授
休憩（10分間）		
14:10~15:10 華北の鉄道と資源輸送	萩原 充	釧路公立大学経済学部 教授
占領地の鉱工業と華北交通	富澤 芳亜	島根大学教育学部 教授
宣撫官と愛路運動	太田 出	京都大学大学院人間・環境学研究科 教授
「扶輪学校」の設置とその教育活動	山本 一生	上田女子短期大学幼児教育学科 専任講師
休憩（10分間）		
15:20~16:20 〈支那〉観光イメージの希求と発信	瀧下 彩子	公益財団法人東洋文庫 研究員
日中戦争期の史跡調査から	向井 佑介	京都府立大学文学部 准教授
日本の「回教工作」と中国ムスリム表象	松本 ますみ	室蘭工業大学工学研究科 教授
中国共産党の華北イメージ	梅村 卓	茨城大学 非常勤講師
休憩（10分間）		
16:30~17:00 質疑応答	司会：貴志	

主催：科研・基盤研究（A）「東アジア域内100年間の紛争・協調の軌跡を非文字史料から読み解く」、
人間文化研究機構（NIHU）現代中国地域研究東洋文庫拠点

協力：日本カメラ博物館

参考資料：

白山眞理・櫻井由理編『秘蔵写真 伝えたかった中国・華北』（JCI|フォトサロン、2016年11月）

貴志俊彦・白山眞理編『京都大学人文科学研究所所蔵 華北交通写真資料集成』全2巻（国書刊行会、2016年11月）